



# 桐生ロータリークラブ週報

2007年

国際ロータリー第2840地区 2007-2008年度 国際ロータリーのテーマ



## ROTARY SHARES

R.I 会長 ウィルフレッド J. ウィルキンソン

善意というものがいいなら  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

バストガバナー 前原勝樹

会長 佐々木 裕 幹事 森 末廣

クラブ会報・広報委員会 園田 誠・吉田和夫・三橋輝英・清沢元喜

9月10日号

### 第2624回例会

(9月3日(月) 第1例会)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1. 点鐘                  | 8. 米山功労者表彰         |
| 2. 国歌斉唱                | 第2回マルチプル 藤江篤君      |
| 3. 桐生市歌斉唱              | 9. 結婚・誕生祝          |
| 4. 「四つのテスト」唱和          | 10. 乾杯             |
| 5. 来訪者紹介               | 11. 会長の時間          |
| 6. 新会員入会式              | 12. 幹事報告           |
| (有)山上会計事務所 代表取締役 山上達也君 | 13. 委員会報告          |
| (1)推薦の言葉 竹内康雄君         | 14. 卓話「ローターアクトの現状」 |
| (2)バッチの贈呈              | RID2840ローターアクト     |
| (3)歓迎の言葉 佐々木裕君         | 地区ローターアクト代表 小林朱里様  |
| (4)新会員挨拶               | 15. 点鐘             |
| 7. ロータリー情報アワー          |                    |

#### ようこそビジター

（卓話者） RID2840ローターアクト 地区ローターアクト代表 小林朱里様

#### 新会員入会式



山上 達也君  
(有)山上会計事務所  
代表取締役  
生年月日：昭和39年11月4日  
(42才)  
学歴：昭和63年東海大学海洋学部卒業／平成2年東海大学大学院海洋学研究科修士課程修了

職歴：平成2年4月㈱日本エルシーホールディングス(京都市)入社～平成5年4月(有)山上会計事務所入社～平成16年4月(有)山上会計事務所代表取締役に就任～平成19年7月パソコン教室(前橋市)開設～現在に至る

家族構成：妻・長女・次女・三女  
趣味：読書・野球・乗馬

#### 佐々木会長より歓迎の言葉

桐生RC会員67名を代表して歓迎の言葉を申し上げます。RCの細かい事については推薦者の竹内会員より、活動内容等はいろいろとご説明があったことと思いますので除かせて頂きますが、青年会議所の理事長経験者であり、地域の社会奉仕等は充分にご承知の事で、RCも職業を通して社会に奉仕をする団体であり、幸い友人・知人も沢山いらっしゃると思いますので、素晴らしい会員になられる事をご期待申し上げております。本日はご入会おめでとうございました。

#### 新会員挨拶

皆さん、こんにちは。ただ今、竹内先生よりご紹介いただきました新入会員の山上達也と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。この度は、歴史と伝統ある桐生ロータリークラブのメンバーに加

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.kiryu.co.jp/kiryurc/>

メール kiryu-rc@ktv.ne.jp

えていただこととなり、大変光栄に思っております。

この桐生ロータリークラブには、私が青年会議所時代にお世話になりました諸先輩方が沢山ご在籍されていらっしゃいますので、そういう意味では、新参者ですが、親しみやすさを感じさせていただいております。また、早速ですが、野球部のメンバーに加えていただきまして練習にも参加させていただきました。こちらも経験はあまり無いのですが、皆さん足を引っ張らないように楽しく参加させていただこうと思っております。

現在は、元宿町で会計事務所を行っておりますが、今年の7月より前橋でパソコン教室も始めました。少し遠いので、「教室に通ってください」というのは難しいと思いますが、何かありましたらよろしくお願いします。

ロータリークラブの活動につきましては、何も知らない初心者です。皆様のご指導のもと、精一杯がんばっていこうと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

## ロータリー情報アワー

ロータリー情報委員会 金子 篤郎君

9月は新世代のための月間です。日頃、ロータリアンは明日を担う新世代の人々のために、国内でそして海外まで出掛けて、さまざまな活動をしています。又、ロータリアンが新世代と一緒に活動することによって、困っている人達に手を差し伸べると同時に、お互いに学びあう機会となり、又そこから明日のロータリアンが生まれることにもなるでしょう。インターフェス・ロータリー・アクション・プログラム(RYLA)なども新世代奉仕委員会が携わると思います。

- 又、エチオピアの恵まれない子供達に少しでも良い環境で勉強をしてもらおうと「子供が机で学べるように」と「いす付机」を寄贈→川崎中RC
- カンボジアの幼稚園に水洗トイレの建設→徳山セントラルRC
- 中学校野球大会の支援→宮古東RC
- 東大阪RC→例会50周年を記念して、関西フィルハーモニー管弦楽団による「青少年のためのクラシックコンサート」を開催。市内24校の中学生・教員・養護施設の児童を招待、1300名出席。

今後も青少年対象の文化教育プログラムを実施したい。  
「ロータリークラブがボーイスカウトやガールスカウトと一緒に出来たこと」2007年、ボーイスカウトは連動創始100周年を迎えました。松平頼武ボーイスカウト日本連盟理事が「ボーイスカウト、ガールスカウト、ロータリークラブと一緒にできることは」という事で、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)が提唱する「世界難民の日」に参加する提案がされ、本年は東京武蔵村山ロータリークラブと桐生ロータリークラブが「アフガン難民プロジェクト」に協力する募金活動を行いました。

## 米山功労者表彰

第2回マルチプル  
藤江 篤君



## 結婚祝

堀 明君 28年  
岡部信一郎君 27年



## 誕生日祝

岸田 信克君 64歳  
藤江 篤君 58歳



## 会長の時間

朝夕大分涼しくなって、凌ぎやすくなっています。早いもので就任以来あつという間の2ヶ月が過ぎました。皆さんのご協力に新たまて感謝を申し上げます。

- (1) 8月25日(土)地区財團セミナーが沼田市ディランにて開催され、世界社会奉仕・友情交換委員竹内地区委員と吉野財團委員長と出席して参りました。
- (2) 8月27日(月)は家族納涼会が親睦委員会の皆さんのご協力で、市長さん・インターフェス・青年会議所の方々のご来賓の元開催され、好天に恵まれて大盛会でした。親睦委員会の皆さんには設営大変ありがとうございました。
- (3) 先般の新潟中越沖地震の義援金が、二回の例会にて募金をお願い致しました処、計47,000円の净財が集まりましたので8月21日に地区に送金を致しました。ご協力に大変感謝を申し上げます。

## 幹事報告

- 国際ロータリーによりロータリーレートの変更のご案内です。9月1日より1ドル=116円に変更となりました。
- 桐生市ボランティア協議会よりパンフレットが届いております。
- 群馬県社会福祉協議会より「福祉ぐんま」が届いております。
- 桐生南、伊勢崎中央の各RCよりクラブ現況報告書が届いております。
- 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。
- 例会終了後、第3回定例理事会を開催致しますので、関係役員の方は出席をお願い致します。

## 委員会報告

### 出席委員会

本日の出席(平成19年9月3日)：総員68名・出席47名  
平成19年8月6日例会修正出席率：73.58%  
平成19年8月20日例会修正出席率：77.36%

## ニコニコボックス

須永博之君…地区ローターアクト代表小林朱里さんをお招きして／竹内康雄君・川島康雄君・坂入 勝君・村田勝俊君・柳 明彦君…山上達也君の入会を歓迎して／牛脇 章君・山口正夫君・大島武司君・須永博之君…山上達也君の入会を歓迎して、合せて野球部入部を歓迎致します。／藤井征夫君…塚越平人さん、文部大臣賞おめでとうございます。／鎌 盛治君…乾杯をさせていただきます／前原 勝君…出席100%／堀 明君…結婚祝／岸田信克君・藤江 篤君…誕生祝／藤江 篤君…米山功労者表彰をいただき、ありがとうございます。／牛脇 章君・川島康雄君・野間義弘君・森 末廣君・大島武司君・本田雄一郎君・大友一之君・澤田匡宏君・柳 明彦君…木村君に写真をいただきました。

## 新世代奉仕委員会

桐生ローターアクトクラブ会員募集のお願い  
・会員のお子様、社員の方を是非ご紹介下さい。  
(会員資格 18才～30才までの男女)

## 卓 話



### 「ローターアクトの現状」

RID2840ローターアクト  
地区ローターアクト代表  
小林 朱里様

桐生RCの皆様、初めましてこんにちは。  
今期地区ローターアクト代表を務めさせて頂いております小林と申します。

本日はローターアクトについてお話をさせて頂きます。

ローターアクトの語源は、「Rotary in action」＝活動するロータリーです。

若い職業人を指導し、地域社会のリーダーを育て、将来のロータリアンの育成に繋げようという国際ロータリーの新世代に向けた活動の一環としてローターアクトは誕生しました。

ローターアクトは、18～30歳までの会員から成る若い学生や社会人に人間的および職業的に成長する機会を与え、地域社会ニーズに取り組み、親睦と奉仕を通じて国際理解を推進する団体です。

若者たちが集い、異業種交流をはじめ、奉仕活動・交流活動を通じ、切磋琢磨しながら楽しんで様々な活動を展開しています。

現在、ローターアクトは、世界150カ国に7500ものクラブがあります。世界のアクター総数は、約17万3千人です。

ロータリークラブが世界的規模の団体であるのと同様、ローターアクトも世界的規模の団体に成長し

ています。

では、日本のローターアクトはどうでしょうか。

日本には、34地区 404のローターアクトクラブが存在しています。日本の総アクター数は2007年7月現在、4009人です。

この数字だけを見ますと、日本のローターアクトも規模が大きく感じられると思いますが、ここ数年大幅な会員減少が続いているります。

日本では、ここ10年間で何名のアクターが減りましたか。

約3000人の減少で、52クラブが廃会という形で姿を消しました。このまま同じペースで会員減少が続くと、10年後には日本からローターアクトは完全に姿を消すことになってしまいます。

続いて、2840地区(群馬)の現状についてお話をします。

2840地区は、2560地区から独立して今期で8年目を迎え、地区内に11のローターアクトクラブが存在しています。

初代は160人いた会員が、8代目(今期)は7月1日の会員数が43名となってしまいました。この8年間で、100人以上減少し、3クラブが休会という形で姿を消しました。

クラブの平均会員数は、3.9人となり、この数字は全国ワースト1位です。

日本の中でも特に群馬は会員減少が著しく、最大の危機に曝されている現状です。

次にさらに目的を絞らせて頂き、桐生RCの現状についてお話をさせて頂きます。

桐生RCの会員数は現在5名ですが、クラブとしての活動はほぼ行えていない状態です。地区では2ヶ月に一度、地区内全クラブの会長幹事を集め「会長幹事会議」を行っています。この会長幹事会で地区からの連絡をしたり、今後の地区運営やクラブ運営について協議をし、地区内の統轄を図っていく重要な会議です。

各クラブ会長幹事は出席が義務付けられていますが、桐生RCの会長幹事さんは、今期の会長幹事会に全欠席です。連絡をしても返信がなかったりして、地区としても桐生RCさんとなかなかコンタクトがとれず困っているのが正直なところです。

では、なぜこのようにローターアクトは減少してしまうのでしょうか。

考えられる一つの原因に、提唱RCとの関係が年々希薄になってきていることがあげられると思います。

ローターアクトは提唱ロータリークラブの協力がなければ活動をすることができません。資金面だけでなく、会員増強に対する協力もアクトにとってとても大きなものです。

ロータリアンの方々の社員の方を事業所会員としてアクトにご紹介していただくことは、アクトの会員数を安定させる一つの大変な柱となります。

ローターアクトは、「ボランティア団体」というくらいですが、活動内容はボランティアだけではありませんし、ロータリークラブの提唱を受けて発足

しているので、点鐘などはどうしても失くすことはできません。つまり、ボランティア団体でもなく、サークルでもない特殊な団体なのです。

そのため、なかなか一般の方にアクトを知って理解してもらうことが難しく、アクトの会員増強は難航してしまうことがあります。今の若い世代の人で、入会希望で例会に参加しても点鐘を見て入会を取りやめたというケースも少なくありません。

一般からの会員増強も難しく、加えて提唱RCからの会員紹介もなくなってしまうと、ローターアクトという団体はどんどん消えていかざるを得ない状態になっていきます。

やはりアクトの会員基盤を支え、安定させるためには提唱RCの皆様からの会員紹介が必要です。

高崎北RACの事例を挙げさせて頂くと、高崎北RACは、今期スタート時の会員数が1名のみで、休会寸前でした。しかし、7月に入ってから提唱RCである高崎北RCが「アクトを復活させよう!」と一斉に立ち上がってくださり、各事業所から会員を21名入会させてくれました。結果、高崎北RACは会員数が1名から22名になり、地区内最多の会員数のクラブとなりました。事業所会員を育てていくことは簡単ではありませんが、でも多くの若い人達が集えば、そこには仲間意識や目的意識が芽生え、組織はだんだんとよい方向へ向かっていきます。人あってこそその組織ですから、まずは人が集まらないことにはどうすることもできません。

この事例とまったく反対の事例もご紹介させて頂きます。

中之条RACは今期スタート時に4名の会員がおりましたが、活動が満足に出来ていない現状で、提唱RCである中之条RCの判断で、今期から休会という形になりました。一度リセットし、しばらく充電期間をとった後、まったく新しいメンバーで再スタートを切らせたいとのお話でした。

ローターアクトは提唱RCあってこそなので、会員数を増やすのも、またクラブ活動を休止させるのも提唱RCの意思がすべてであります。桐生RACについても提唱RCであります桐生RCの皆様の意思のもと、サポートして頂けたらと思います。

これまでアクトの現状と会員減少についてお話を頂きましたが、本当にローターアクトはこのままなくなってしまうような魅力のない団体なのでしょうか。

それは絶対に違うと私自身は確信しています。

私はアクトに入会して5年目になりますがこの5年間、アクト活動を通じてお金では決して買えない素晴らしいものを手にしました。それは仲間であったり、経験であったりします。

私はアクトに入会する前は人前で話すことができない人間でした。東京の大学だったため、地元の仲間も少なく、消極的な自分がそこにいました。

でも、アクトに入り、人前での話し方、1つの行事を作り上げる能力、企画力・運営力、そして行事をやり遂げた後の達成感、同じ苦労をともにした仲間の存在。そういう貴重なものを手にし、人間と

して成長できた自分がいるのです。

海外研修でベトナムに行った時、普通の旅行では行くことのできない孤児院や障害者施設を訪問することができました。この経験は私自身の人生観を変えるものでした。

同じく海外研修で韓国に行った時、現地で韓国のローターアクターが歓迎してくれました。竹島問題で日韓関係があまりよくなかったにも関わらず、歓迎会に韓国のガバナーが出席してくださり、参加したアクター一人一人と握手をして「ローターアクターはロータリアンにとっては息子や娘のような存在です。人種や言語、国境を越えて歓迎します」と言ってくれた時、とても感動しました。

私は森田年度と曾我年度のガバナー事務所につっていました。この4年間でロータリークラブの活動を目の当たりにさせていただき、ロータリークラブが世界規模でたくさんの意義ある活動を行っていることを知りました。そこにロータリークラブでしか成し遂げられない活動と魅力と可能性がありました。

そのロータリークラブが提唱しているローターアクトにも同じようにローターアクトにしかない魅力と可能性があると確信しています。

その魅力と可能性を失くさずに、守り、広げ、未来のローターアクトにつなげていくためには、ロータリアンの皆様のご理解とご協力は欠かすことができません。

私自身、地区ローターアクト代表として、精一杯活動して参ります。

アクトも今まで、自分達の活動をきちんと提唱RCへ報告しなかったり、至らぬ点が多々ありましたが、今期は「会報」という形で毎月1回、自分たちの活動報告を行い、提唱RCの皆様にアクト活動について知っていただくための努力をしています。

アクター自身も自分たちをもっと魅力ある団体へしていくこうと行動を起こし始めているので、ロータリアンの皆様にはその行動を見て頂き、そしてローターアクトに関心をもって頂きたいと思います。

どうかロータリアンの皆様にもアクト活動に参加して頂き、アクターとの交流を持って頂きたいと思います。

そして、多岐にわたる可能性をひめたこのローターアクトという団体に、若い方をご紹介ください。必ず、入会した人はアクトに入ってよかったと思える経験と生涯を通じて付き合える仲間を手にすることができます。

ローターアクトに対するロータリアンの皆様のご理解とご協力を切にお願いして、地区ローターアクト代表の卓話とさせて頂きます。

最後になりましたが、本日このような卓話の機会を与えてくださいました、桐生RC会長幹事様、並びに新世代奉仕委員会の皆様、会員の須永様に心から感謝申し上げ、卓話を終わらせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。